■　第１回会議録

日時　平成２１年４月２０日（月）１４：４０－１６：１０
場所　福井 キャンパス管理棟特別会議室、小浜キャンパス TV 会議室
出席　大竹、交野、菊沢、木元、黒川、新宮、飛田、本田、山川
　　　事務局（大野、川田、秦、吉田）
欠席　大武、塚本、事務局（田中）

議事の概要

チーム員紹介

チーム員の交代があったので、チーム員の自己紹介を行った。FD 事業のチームリーダーとして菊沢教授の後任に本田が交野副学長から指名され、承認された。教育の情報化事業のチームリーダーには、引き続き山川教授が指名され、承認された。

ＦＤ事業について

① 2008 年度事業のまとめ
　資料に基づいて、交野副学長より説明された。
② 2009 年度事業について
　１　予算
　　昨年並みの予算がついた旨が報告された（シーリングなし）。
　２　2009 年度授業評価について
　（１）2009 年度も継続して実施することとなった。
　・2008 年度の問題点と改善意見
　　学生による回収と、回収締め切りを徹底し、これが守られない場合は受け付けない事が確認された。授業評価方法の再検討が必要（経費、回答者の負担、質問数など）であることが確認された。
　・前期実施日程の決定
　　例年どおりとする。実施期間は原則として７月８日（水）から７月２２（木）とし、オムニバス授業やそのほかの理由でこの期間に実施できない場合はこれよりも早く実施してもらうことが確認された（この場合は各教官
　の責任で用紙を事務局から受け取って準備してもらう）。
　（２）2009 年度以降への対応
　　授業評価方法の再検討（特に設問数）については ML で議論し、第二回会議までにまとめることとする。2010 年度の実施を目指すこととする。

　３　2009 年度授業公開について
　（１）2008 年度の問題点と改善意見
　・経済学部
　　授業公開を実施する教官も参加する教官も少ない。相互に関連のある授業を指名して同じ専門分野の教官の間で授業公開を実施することを提案したいと考えている。
　・生物資源学部
　　参加教員がいつも同じである。強制的に実施するのが良いかとも考えている。
　・海洋生物資源学部
　　参加する教官と全く参加しない教官がいる。
　・看護福祉学部
　　看護学科は参加教官数がそれほど多くない。実習等で外部に出ている教官が多く、参加したくても参加できない場合が多い。社会福祉学科では特定の授業について随時公開したが参加者なしであった。
　・学教センター
　　全科目随時公開とし、前期は語学および情報科目で参観があったが、後期は１件も無かった。随時公開方式と経済学部方式を取り入れていきたい。
　（２）2009 年度の公開計画
　　各部局毎に方針を決定して、実施することとする。

　４　2009 年度 FD 研修について
　・交野副学長より今年度６月にキャリア教育に関する講演会を実施予定であり、FD 研修会の一つとして承認して欲しいとの提案があり、承認された。
　・毎年３月下旬に京都大学高等教育研究開発推進センター主催の「大学教育研究フォーラム」に各学科より１名程度参加してもらうことが菊沢先生より提案され、各学科で参加者の人選をしてもらうこととした。
　・各部局における FD 研修企画（外部講師招聘が主）を６月末日までに提出してもらい、予算計画を立てることとした。

教育の情報化事業について

・県内６大学で発足したF-レックス（福井県学習コミュニティ推進協議会）のSNSが稼働を開始し、本学教官、学生も使用できる環境が整ってきており、使用に必要な各教官のパスワードを教育学習支援チーム員を通して各部局の
教官に配布したいとの提案が山川教授からなされた。
・本学のFD研修等もF-レックスに積極的に乗せていくことが了承された。

次回チーム会議開催予定
第２回チーム会議は７月に実施することとなった。